

社会福祉法人慶友会 (社会福祉事業)

社会福祉サービスにおける循環型社会の実現

介護老人福祉施設における給食の残食率の低下に向けて、食材・メニューの見直しを行うとともに、残菜については、生ごみ処理機により堆肥化することで、廃棄物を大きく削減している。また、その堆肥を利用し、施設敷地内の農園で農作物を育成し、給食等で提供している。



敷地内の農園



加工食品

施設給食における循環型システムの構築

食材・メニューの見直しは、管理栄養士や調理員である施設職員が、入居者、利用者のみならず、様々な専門職種のスタッフの意見を取り入れて行い、給食内容を充実させると同時に、残菜削減に効果を上げている。

また、生ごみ処理機を使用することにより、ひと月に約 800 kgを廃棄していた生ごみは、180 kg前後の堆肥となり、その堆肥を肥料として、敷地内にある農園で、大豆や小豆、ジャガイモ、トウモロコシ、ナス、トマト、ピーマンといった様々な作物を、入所者とともに育成するとともに、その収穫物を利用して、味噌、トマトジュース、豆腐づくりを行っている。

それらの収穫物や加工食品については、入居者等の給食食材の一部として提供しており、社会福祉サービスにおける循環型のシステムが構築されている。

地域住民等への普及啓発活動

同施設は、「秋の収穫祭」のイベントを開催し、広く地域住民や関係者に収穫物を提供するほか、農園の一部は、近隣の保育所の園児に畑作体験の場として提供するなど、地域に還元することで、当施設の環境に対する取組をPRすると同時に、環境に配慮した行動の大切さを普及させている。



園児の畑作体験

認定の主なポイント

残菜の削減・堆肥化・作物育成のサイクル構築にとどまらず、それを用いた加工食品づくりにまで発展させた優しい発想と努力が評価できる。

- ・事業所名：社会福祉法人慶友会
- ・住所：北海道旭川市永山町5丁目136番地の1
- ・電話（FAX）：0166-47-7730（0166-47-7672）